

## 平成 23 年第 1 回加西市教育委員会会議録

1. 開会日時 平成 23 年 1 月 21 日（金） 10 時 00 分
2. 閉会日時 同 日 12 時 00 分
3. 開催場所 加西市庁舎 1 階 多目的ホール
4. 出席委員 委 員 長 荒 木 貴 子  
委 員 竹 本 武 志  
教 育 長 吉 田 廣

5. 委員及び傍聴人を除き、会場に出席した者の氏名

教育次長	深 田 英 世
事務局参事	塩 見 善 則
学校教育課長	後 藤 倫 明
こども未来課長	前 田 晃
こども未来課主幹	後 藤 則 子
自己実現サポート課長	立 花 聡
青少年センター所長	柿 本 博 司
教育総務課長	深 田 秀 一
教育総務課主幹	中 倉 建 男
教育総務課課長補佐	千 石 剛

6. 付議事項

議案第 1 号 平成 23 年度 加西市立幼稚園の休園について

議案第 2 号 北条中学校地震改築工事請負変更契約の締結について

議案第 3 号 加西市教育委員会表彰規則の制定について

7. 議題となった動議を提出した者の氏名

なし

## 8. 質問及び討議に内容

### 議案第1号 平成23年度 加西市立幼稚園の休園について

こども未来課長より、議案第1号 平成23年度加西市立幼稚園の休園について、平成22年第12回加西市教育委員会で決定した「平成23年度休園幼稚園」のうち、「北条東幼稚園」がその後、応募者が2名増え12名となったことにより、加西市立幼稚園の休園等に関する規程第4条第1号に該当し、これにより、1年に限り猶予することになるので、休園を取り消すことについて、委員会の議決を求める提案説明をおこなう。

荒木委員長から期日が過ぎて応募があったことは、他の園でも、連絡が行き届いていない可能性があるのではないかと、質問された。これに対し、こども未来課長より、今回の場合、北条南保育所の保護者が、いつまでに申し込みをすればいいかとの問いに、園長が締切り日を過ぎても構わないと園長が回答したため、申込みが遅れたもので、他の園では、期日内に申込みがされていることを確認していると回答し、了解を得る。

### 議案第2号 北条中学校地震改築工事請負変更契約の締結について

教育総務課長より、議案第2号 北条中学校地震改築工事請負変更契約の締結について、平成22年11月25日に教育委員会で議決されたが、第234回平成22年12月加西市議会定例会で否決されたため、内容を見直し、再度、請負契約の変更をするため、教育委員会の権限に属する事務の委任等に関する規則第2条第24項の規定により、委員会の議決を求めるもので、否決された内容から、今回見直した項目としては、太陽熱を利用した特別支援教室の温水床暖房、校務員室の給湯設備、及び、保健室の電気式床暖房設備。熱中症対策として、中庭に可搬式ミストユニットの導入。これらの設備は、他の学校に比べ、著しく過剰設備である等の意見が交わされました。

教育委員会としては、北条中学校をより環境に配慮した学校にするための整備の一環であると考えており、再度、同じ内容で上程したいが、地震改築工事は、着々と進んでいるため、1月末の変更契約時点においては、設備配管等の施行が間に合わず、やむを得ず除きます。

なお、コンクリートガラ再利用については、防音、防塵に、十分な対策を講じた上で、ダンプ搬出により排出されるCO2の削減を考慮していくのか、議会での議論及び学校長の要望を踏まえ、破碎音・防塵による影響をもう少し検討することとし、また金額的な増減がないことから、今回の提案項目に含めていないことの説明をおこなう。

これにより、変更契約に伴う増額は、12月議会提案時より4百30万円程度減り、44,758,350円となります、他の変更項目については、前回の議決していただいたとお

りである。

竹本委員からは、床暖房施設等は、生徒が喜びそうな施設であるので、今後、何年か間に全市的にエコスクールなど、学校環境整備向上に向け、基準を整備して欲しいとの要望があった。

また、荒木委員長からは、折角改築するので、十分満足できる施設にして欲しいとの要望が述べられ、承認される。

### 議案第3号 加西市教育委員会表彰規則の制定について

自己実現サポート課長より、加西市教育委員会表彰規則の制定について、学校教育、社会教育、学術文化及び体育の振興に貢献した人や団体に、人材育成を行うことを目的として表彰を行う規則の制定についての委員会の議決を求める提案説明を行う。

また、教育長より、市内で活躍されている人を表彰することで、元気な加西を作ることが出来ると考えている。表彰基準についての細かい点は、審査会で審議していくと補足説明があった。

教育委員長から、さわやか市民賞を受賞される人もこの表彰対象となりますかとの質問があり、自己実現サポート課長より、表彰対象とはなりません。さわやか市民賞や、かしの木賞など市長表彰に該当しない人を、この表彰規則で表彰するものと説明する。

再度、教育委員長から、学校関連でない人の表彰はどうしますかと質問され、社会教育関連の人は、体育協会などの公的機関より推薦してもらおうと回答。

竹本委員から、教育長の新しい姿勢が良く分かり、いいことであると意見を述べられ、教育長が、公的に認められたことで、更に励みとなることと考えているとの感想を述べた。

最後に、概略はこれで行なうが、審査会に出すまでに、自己実現サポート課で事前確認する体制を作ると説明を行い、了解を得る。

## 9. 議決事項

議案第1号 加西市教育委員会会議規則の一部を改正する規則の制定について

原案どおり可決

議案第2号 平成23年度 加西市立幼稚園の休園について

原案どおり可決

議案第3号 加西市公民館の設置及び管理に関する条例施行規則の制定について

原案どおり可決

## 10. 報告事項

### (1) 教育長の報告

吉田教育長より、平成23年の教育委員会の現状と課題について、木造校舎を含めた学校施設の耐震化、市立幼稚園保育所の再編と民営化及び職員配置、小中一貫教育のソフト面での研究や研修、公民館事業の社会還元などがあると説明と報告をする。

次に、教育委員会ニュース「元気やねんかさい」の発行と発行あたっの趣旨を説明する。

また、1月末予定の臨時市議会に上程する補正予算の内訳概要として、保育所・小学校・中学校などの修繕費、小中特別支援学校における備品購入費、給食施設における備品購入費などの説明をする。

最後に、平成23年度当初予算に関して、加西サイエンスプロジェクト、総合教育センター開設、学校支援地域本部事業、ウォーキング連絡協議会の設立、幼児教育プログラムの推進、学童・休日・病後児保育などの新規事業、及びスクールアシスタント事業、ヤングアドバイザー事業、学校づくり応援事業、ALT雇用などの継続事業に関することの説明と報告をする。

### (2) 教育次長の報告

教育次長より、教育振興計画について、12月21日に第4回の審議会を開き、検討案を出していただきました。前回示したのから変わっているところは、6ページの計画の位置づけで、総計の4つの視点の中の人づくりの視点を整理しました。

また、7ページについては、非常に大きな課題で、学校ありかた委員会で論議されていることを振興計画に入れるか入れないか、非常に難しいところがあり、結果としては詳しくは入れていない。学校あり方検討委員会で検討されている小中一貫、学校再配置については、その都度HP等で報告するとしました。

8ページでは、社会の情勢変化ということで、最初は全て一度に書ききっていましたが、全国全県の広い範囲のものと加西市のものを分けて書いています。

9ページの加西市の教育施設の概要で、加西市の位置を入れています。

13ページから以降については、大きな変更はありません。

見方ですが文字の大きさのポイントについては、11から10.5に変えています。

最後の41ページの次のところに、体系図ということで基本理念、重点目標等を一覧表にしています。まだできていませんが、最後のページを広げたダイジェスト版を作りたいと考えています。

教育行政方針につきましては、教育振興計画を上位として具体的に考えいきたい。2月定例教育委員会に示したいと思ひます、と報告する。

### (3) 事務局参事の報告

事務局参事より、府中中学校の視察を1月18日に行ないました。築2年という大変新しい学校でした。内容については、添付写真のとおりです。感想としましては、教育に関する設備は充実していますが、これが、教育にいい影響を与えているかということには少し疑問を感じましたが、教育環境は申し分ない施設でした、と報告する。

### (4) 教育総務課長の報告

教育総務課長より、平成22年度1月補正の教育委員会予算を掲載しています。総額は約3,300万円を上程したいと考えています、と報告する。

### (5) 自己実現サポート課長の報告

自己実現サポート課長より、1月8日(土)13時から成人式を行ないました。参加者数は、男性223名、女性232名の計455名です。対象者数が約530名であるので、出席率は85.7%になります。昨年度は70%に比べ、向上しています。内容は第1部が式典、第2部が成人式実行委員会が実施しましたアトラクションとなっています。式典の反省のアンケート内容を掲載していますのでまたご一読くださいと、報告する。

### (6) 青少年センター所長の報告

青少年センター所長より、「加西市ネット見守り隊」について、2月19日に発足します。発足あたり結成式を2月19日の午前9時30分から約1時間、約100名の関係団体が集まり、開会行事をおこないます。

また、兵庫県セキュリティーサポーターの篠原氏に特別監視員を委嘱したいと考えています。

概要説明は、いろいろな事例を紹介したDVDを見ていただき、取組、関係団体の役割分担について説明をおこないたいと思います。

その後、北条中校区を中心にパレードをしながらPRし、各校区に分かれ、啓発のぼり100本を設置しますと、報告する。

### (7) 学校教育課長の報告

学校教育課長より、インフルエンザの状況報告する。その内容は、今週に入り、インフル

エンザが増加傾向にあり、校長会、教頭会で感染拡大防止、予防について指示、依頼を行ないましたが、九会小学校において、1月20日から21日まで1クラスを学級閉鎖。また、西在田小学校でも21日に1クラス学級閉鎖をしました。

各学校から市教委への報告を、先週までは、週2回でしたが、今週から月、水、金の週3回に増やし、インフルエンザの状況を把握しているところで、適切な対応をしながら今後の感染拡大防止に努めたいと考えていますと報告する。

#### (8) こども未来課長の報告

こども未来課主幹より、幼稚園、保育所についてのインフルエンザの状況報告をおこなった。現在のところ、幼稚園については今のところ感染者の報告は受けていません。保育所は、賀茂幼稚園で感染者数が増えています。昨日は感染者が20名ありましたが、保育所ですので学級閉鎖という対応はとれませんが、保育園長会等で感染予防のための対応をしていただくように通知をしていますと報告する。

### 11. 協議事項

#### (1) 報告事項の中から

##### ○学校あり方委員会について

竹本委員より、ホームページの議事録で気づいたのですが、現場との連携が必要であると思います。状況として、現場は一貫校をどのように理解していますか、と質問され、

教育次長が、再配置を別にして、幼・小や小・中との連携は必須と思っています。また、小中一貫校としては、会議等が増える中、子供に関わる時間が少なくなることが危惧されています。推進的な試みのため苦労はあるが、子供との関わりを大事にしながら取り組んでいきたいと考えています、と回答する。

さらに、教育長が、先生の理解が今後の課題ではありますが、あり方委員会での検討と決定に左右される必要はないと思います。また、一貫校になれば不登校が減少するというデータもあるため、まず現場に理解をしていただくことにより、すすめていきたいと思っています。善防のように用地があるのであれば、学校の事情を解決し、一貫校の重要性を理解していただいて、取り組んでいきたいと考えています、と説明。

荒木委員長から、一体型と隣接型の違いや一体型のメリットとしてどのようなものがあるか、考えさせられますとの意見に、教育長が、宇仁小の議論の中では、統合の意味を和らげ、手段の一つとして一貫校をつくるという記述がありました。現在の小中の連携は希薄ですが、連携ができる関係を築き、序々に取り組んでいけたらと思っています。まずは、課題を解決するために、連携が必要と考えています、と説明する。

○ 英語外国人講師について

竹本委員より、雇用形態はどうなっていますかとの質問に、学校教育課長が、業務委託となっていると回答。

それに対し、再度、竹本委員より、機械的・クールな方ではなく、熱心な方が良いと思っています、との意見を述べられる。

学校教育課長が、業務委託をしている4名については、質が高く教師とのコミュニケーションも取れていると聞いています。また、3月に委託内容の設定を見直す予定です。今後、軌道にのれば単年契約を長期契約等にするなど、見直しを考えています、と説明する。

12. 教育委員の提案・報告

○ 学校現場の危機管理について

荒木委員長より学校現場の危機管理体制を、より強化していく必要があると思います。また組織体制やマスコミ対策等で、管理者の意識を高めたいと考えていますとの意見があった。

13. 今後の予定について

- |             |                 |                   |
|-------------|-----------------|-------------------|
| ・教育委員研修会    | 2月17日(木) 13:30～ | 小野市うるおい<br>交流館エクラ |
| ・第2回定例教育委員会 | 2月23日(水) 10:00～ | 5階(大)会議室          |

この会議録は、事務局職員が作成したものであるが、真正であることを認めここに署名する。

平成23年1月21日

出席委員

(出席委員署名)